

島根県飯石郡飯南町に分布するクロイチゴとその現状について

柴田 一 樹*・柳 浦 正 夫**・井 上 雅 仁***

Current situation of *Rubus mesogaeus* Focke distributed in Iinan-cho, Iishi-gun, Shimane Prefecture

Kazuki Shibata, Masao Yagiura and Masahito Inoue

1. はじめに

クロイチゴ *Rubus mesogaeus* Focke はバラ科のクイチゴ属の落葉小低木である。分布域は北海道、本州、四国、九州の山地とされるが（大橋ら編, 2016）、北方域の植物であるため、西日本での生育情報は少ない。島根県内では飯石郡飯南町の琴引山にのみ生育が確認されている（柴田, 2016）。

本報告では、中国地方における本種の生育状況を整理するとともに、島根県内の生育地の状況について報告する。

2. 中国地方における生育状況

中国地方における文献記録としては、県版レッドデータブックなどで、岡山県、広島県および山口県で生育が確認されている。岡山県では、岡山県版レッドデータブック（岡山県野生動植物調査検討会, 2020）で絶滅危惧 I 類として掲載され、県北部の中国山地に3ヵ所の分布が知られている。広島県では、広島県版レッドデータブック（レッドデータブックひろしま改訂検討委員会, 2021）で要注意種（AN）として掲載され、福山市、安芸太田市、神石高原町、庄原市が産地とされている。山口県では、岡ら（2000）によりごく稀として報告があるほか、山口県版レッドデータブッ

ク（山口県環境生活部自然保護課, 2019）で絶滅危惧 IA 類（CR）として掲載され、山口市、岩国市での記録があるとされる。

標本情報としては、国立科学博物館のサイエンスミュージアムネットによると、鳥取県、岡山県、広島県および山口県で採集された標本記録がある。鳥取県では、八頭郡若桜町で2006年6月に採集された標本（TNS-VS-765083）が国立科学博物館に、八頭郡若桜町つく米氷ノ山自然探勝路で2006年6月に採集された標本（HYO-C-C1-223633）が兵庫県立人と自然の博物館に収蔵されている。岡山県では、倉敷市立自然史博物館に13点の標本が収蔵されており、大佐町（KURA-160823, KURA-52513, KURA-136043）、加茂町（KURA-151611, KURA-94573, KURA-94574, KURA-94624, KURA-145671, KURA-136042, KURA-160822）、新見市（KURA-24654, KURA-24655）、新庄村（KURA-39673）で1989年から2004年に採集されている。広島県では、安芸太田町で2007年6月に採集された標本（HYO-C-C1-244613）が兵庫県立人と自然の博物館に、山口県では玖珂郡錦町で1973年7月に採集された標本（RYU-26991）と佐波郡徳地町で採集された標本（RYU-33732）が琉球大学理学部に、玖珂郡錦町で採集された標本（OSA-67983）が大阪市立自然史博物館に収蔵されている。

なお、島根県では標本記録などはないものの、広島大学デジタルミュージアムによると、2010年10月に琴引山でクロイチゴの果実が観察記録としてホーム

* 島根植物研究会, 〒699-0110 島根県松江市東出雲町錦新町 6-1-9-201

Shimane Plant Research Group, 6-1-9-201, Nishiki-shin-machi, Higashi-izumo-cho, Matsue, Shimane, 699-0110, Japan

** 松江市立皆美が丘女子高等学校, 〒690-0835 島根県松江市西尾町 540-1

Matsue Municipal Girl's High School, 540-1, Nishio-cho, Matsue, Shimane, 690-0835, Japan

*** 島根県立三瓶自然館, 〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8, Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

ページに掲載されている。

3. 現地での生育状況

飯南町内の生育地で初めて確認したのは2015年6月28日であるが(柴田, 2016), 当時は高さ2m程の大きな株があった。ただし, 生育環境が登山道のすぐ脇にあること, この植物はツル状に伸び, 茎や葉に棘があることが登山者の通行を阻害する恐れがあり, 伐採の対象になるのではないかと危惧をしていた。

2020年10月25日に生育地を確認したところ, そこにあった大きな株は姿が無く, 消失してしまったのではないかと不安になった。葉を落としている時期でもあったため確認を翌年にする事とした。

翌年の2021年に生育状況を確認するため生育地の確認に行ったところ, やはり2015年当時に確認した大きな株は消失していた。周辺を探索したところ, 生育していた箇所とは少し離れた別の箇所に小さな株があり, 花を付けていた(写真1)。もともと生育していた箇所にも小さな株があった。それら以外に芽生えた株も1つ確認した。

もともと生育していた株は, 伐採等のいくらかの人為的ダメージと, 雪の重みなどにより消失したものと推察される。周辺を探索しても, 他に目立った株は生息しておらず, 現在生育している株を注意深く見守っていくことが望まれる。



写真1 クロイチゴの生育状況(2021年10月2日撮影)



写真2 クロイチゴの果実(2015年6月28日撮影)

引用文献

- 広島大学デジタルミュージアム ヒコビアミニレター No.377 (2010年10月5日) (<https://www.digital-museum.hiroshima-u.ac.jp/>)
- 国立科学博物館サイエンスミュージアムネット (<http://science-net.kahaku.go.jp/>)
- 大橋広好・門田祐一・木原浩・邑田仁・米倉浩司編(2016)改訂 新版日本の野生植物3(バラ科~センダン科). 338pp. 264pls. 平凡社, 東京.
- 岡 国夫・勝本 謙・見明長門・三宅貞敏・真崎 博(2000)山口県産高等植物目録. 92pp. 山口県植物研究会. 山口.
- 岡山県野生動物植物調査検討会編(2020)岡山県版レッドデータブック2020植物編. 368p. 岡山県環境文化自然環境課. 岡山
- レッドデータブックひろしま改訂検討委員会編(2012)広島県の絶滅のおそれのある野生生物(第3版) - レッドデータブックひろしま2011-. 633pp. 広島県. 広島.
- 柴田一樹(2016)クロイチゴ(*Rubus mesogaeus Focke*)を琴引山で確認. 島根植物研究会会報 30: 1.
- 山口県環境生活部自然保護課(2019)レッドデータブックやまぐち2019 山口県の絶滅のおそれのある野生生物. 山口.